

間脳下垂体機能障害に関する研究

研究代表者

有馬寛 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学・大学院医学系研究科・教授

研究要旨

ACTH 分泌異常症、GH 分泌異常症(成人)、GH 分泌異常症(小児)、TSH 分泌異常症、PRL 分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、バソプレシン分泌異常症、偶発的下垂体腫瘍、自己免疫性視床下部下垂体炎、および先天性腎性尿崩症の診療ガイドラインを作成した。また、難病プラットフォームの雛型を用いて作成した各疾患のレジストリに患者登録を行った。

A. 研究目的

間脳下垂体疾患および先天性腎性尿崩症の診療に資する診断ガイドラインを作成するとともに疾患レジストリへの患者登録を進める。

学会に提出した。また、各疾患のレジストリに患者登録を行った。

B. 研究方法

ACTH分泌異常症、GH分泌異常症(成人)、GH分泌異常症(小児)、TSH分泌異常症、PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、バソプレシン分泌異常症、偶発的下垂体腫瘍、自己免疫性視床下部下垂体炎、および先天性腎性尿崩症を担当するチームリーダーおよび分担者がそれぞれの疾患の診療ガイドラインを作成するとともに、レジストリへの患者登録を行う。

(倫理面への配慮)

特記すべきことなし。

D. 考察

間脳下垂体疾患および先天性腎性尿崩症の診療に資する診療ガイドラインを作成することができた。また、新たなエビデンス創出に繋がる疾患レジストリの拡充に向け、患者登録を行うことができた。

E. 結論

間脳下垂体疾患および先天性腎性尿崩症の診療ガイドラインを作成するとともに、各疾患レジストリへの患者登録を行った。

C. 研究結果

各疾患の診療ガイドラインを作成し、Minds事務局および外部委員の評価を受けた後に日本内分泌

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

1. 論文発表

各分担者報告参照

2. 学会発表

各分担者報告参照

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし